

能登島ガラス美術館へ ようこそ！

公立としては国内唯一のガラス美術館である能登島ガラス美術館。今では七尾市の観光資源のひとつとなっていますが、「なぜ能登島にガラス美術館なの？」と疑問に思われている人も多いのではないのでしょうか。開館20周年の節目に、開館までのあゆみをひもときます。

「観光客だけでなく、地元の人にも親しんでもらいたい」。今、能登島ガラス美術館は、原点に帰ろうとしています。開館20周年記念に開催される企画展は、これまでの「作品には触れてはいけない」という常識を覆し、「触れて楽しむ」ことに挑戦しています。この機会にガラスの魅力を体験してみてください。

能登島とガラス

「開館10周年 能登島ガラス美術館のあゆみ」三島忠夫館長（当時）の言葉より引用

石川県は伝統工芸県として全国でも比類なき地位を得ています。県では、その伝統工芸をさらに発展させていくため、異文化との摩擦により新しい工芸が生まれなかったという発想のもと、石川県にはないガラス工芸を導入しようとなりました。それではどこにガラス工房を誘致するかということになり、工房の設置に協力を求めた東京ガラス工芸研究所の由水常雄所長（当時）が「ベネチアン・ガラスは、ベニスの向かいにあるムラノ島で島の産業として作られている」と話したことから、能登半島に浮かぶ能登島になったのです。

その後、専門の美術館も必要だということで、作品の展示、収集を目的とした能登島ガラス美術館が建設されました。

ガラ美にあそ美に来てね！

開館20周年

7/29（金）～31（日）は七尾市民入館無料デー！

※七尾市民であることがわかる保険証や免許証をお持ちください。

9/4(日)まで開催中!〈会期中無休〉
開館20周年記念企画展

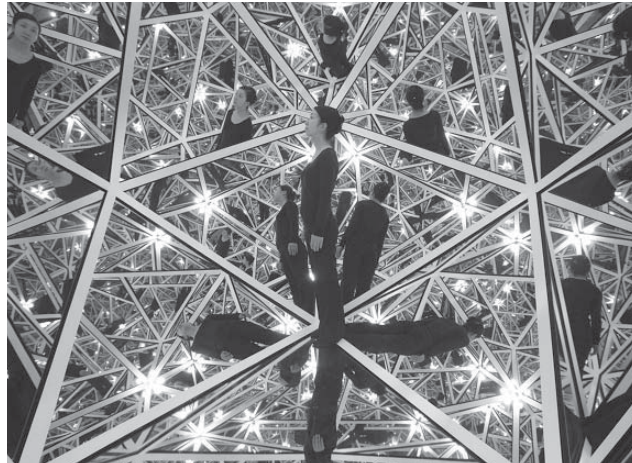
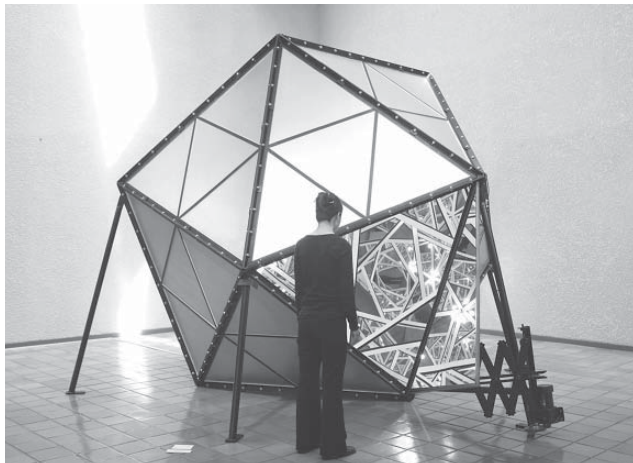
「鏡のアート」

普段は触ることができないガラス作品を、見て、触れて、感じられる楽しい企画がたっぷり。

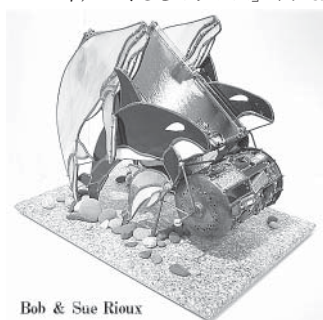
今まで経験したことのない鏡のワンダーランドを体験しましょう!

身近で、幻想的なガラスの魅力を最も強く感じさせる「鏡」をテーマに、
現代万華鏡作品と、鏡を使った現代アートをお楽しみください。

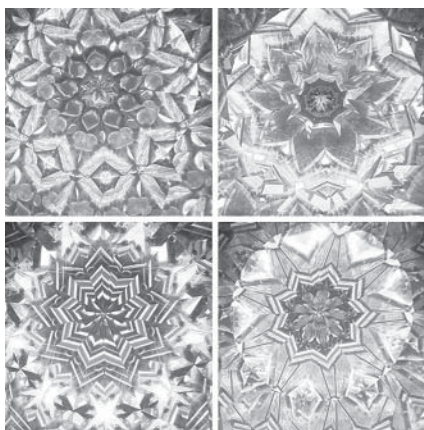
下/「テクノロジーは闇を照らすか」本郷仁 個人所蔵



下/「くじらのダンス」ボブ&スーリオ (アメリカ) ギャラリーヴィヴァン所蔵



Bob & Sue Rioux



体験コーナー

「鏡よ、鏡よ、カガミさん」
いろいろな鏡を体験しよう!

■開催日 9月4日(日)まで開催中

■参加費 無料

ガラ美キッズ「1日こども館長」

■日時 7月29日(金)

10:00 ~ 11:00

光の子保育園 ハンドベルコンサート

■日時 7月29日(金)

11:00 ~ 11:30

※七尾市民は観覧料が無料です。

開館20周年記念「ガラ美パーク絵画コンクール」

■対象 石川県在住の小中学生

■作品 能登島ガラス美術館の庭園または庭園から望む風景

■サイズ 八つ切りサイズの紙、縦横自由

■応募期間 8月1日(月) ~ 9月10日(土)

■表彰 小・中学生 各優秀賞2人ずつ、佳作6人ずつ

■副賞 図書カードなど(※応募者全員に参加賞あり)

ガラ美キッズ「1日こども学芸員」参加者募集中!

■日時 8月7日(日) 10:30 ~ 15:00

■内容 展示作品を見回りながら調書を作り、最後に万華鏡を作ります

■対象 小学生 先着10人限定(※要事前申込)

■参加費 無料(※保護者も参加費・観覧料無料)

DATA

■開館時間 9:00 ~ 17:00 (入館は16:30まで)

■観覧料 個人800円、団体20人以上700円、
中学生以下無料

問・申 石川県能登島ガラス美術館 ☎84-1175